

# マダガスカル共和国ディエゴ・スアレス市による姉妹都市提携の希望

2015年4月  
在マダガスカル日本国大使館

今般、マダガスカル共和国ディエゴ・スアレス市より、日本の都市との姉妹都市提携を希望する旨の要望がありました。以下ディエゴ・スアレス市の概要を紹介致します。

## 1. ディエゴ・スアレス市の概要

### (1) 基礎データ

所在地：南緯12度28分01秒

東経49度28分01秒

面積：222km<sup>2</sup>

人口：108,980人(2011年)

日本との時差：-6時間

公式観光ウェブサイト：

<http://www.office-tourisme-diego-suarez.com>



(2) ディエゴ・スアレス市は、マダガスカル共和国北部で最大の都市であり、また同国第3の港町です。同市を中心とするディアナ地方は「エメラルドの海」とも呼ばれる美しい海を初め、豊かな自然環境に恵まれており、観光のみならず、当地に生息する希少な動植物の研究目的からも注目を集めています。



## 2. ディエゴ・スアレス市の歴史

(1) ディエゴ・スアレス市は、19世紀末に、当時マダガスカルの宗主国であった仏が海軍基地を設置してから、軍港としての機能を果たしてきました。

(2) 日本との関係では、第2次世界大戦中、ドイツの要請を受けた2艇の特殊潜航艇に乗った4人の日本兵が、英国軍攻撃のためマダガスカルへ出撃し、同市沖合において戦

死されました。この4人をたたえ、1997年に同市の海を望む岬に慰霊碑が建立されています。また、同慰霊碑は最近修復され、周辺が緑地として整備されました。

- (3) 近年では同市を中心としたディアナ地方の自然豊かな環境を求め、マリンスポーツやハイキングなど観光目的の滞在者が増加しており、同市では観光者の拠点としてホテル業や飲食業の開発が進んでいます。

### 3. ディエゴ・スアレス市の特徴

ディエゴ・スアレス市を中心とするディアナ地方は美しい海を初め、世界的にも珍しいレッドツインギーや、カメレオン、キツネザルなど多様な希少動物を有する国立公園に囲まれた自然豊かな都市であり、マダガスカル国内でも有数の観光地として国内外からの人気を集めています。ディエゴ・スアレス市はこれら観光の際の宿泊地として多くの人々が訪れており、また当国北部最大の港町であることも相まって、近年人口が増加（1993年から2011年にかけて倍増）している開発途上の都市です。



### 4. ディエゴ・スアレス市の産業

観光業、養殖業、船舶製造・修理業、食品製造・販売業（主にマグロの缶詰、塩、砂糖、油）、農業（コーヒー、カカオ、緑・黒胡椒、カシューナッツ）

### 5. 姉妹都市に関するディエゴ・スアレス市の意向

港町、観光業に力を入れている等の共通項のある都市と、日本とマダガスカル若しくは同市との地理的・歴史的な繋がりに因んだ交流が出来れば有意義であると考えています。

[お問い合わせ先]

◆外務省大臣官房総務課地方連携推進室

電話： 03-5501-8491

メール： [gaimu-renkei@mofa.go.jp](mailto:gaimu-renkei@mofa.go.jp)

なお、ディエゴ・スアレス市以外の都市でも日本の自治体と姉妹都市提携を希望してい

る都市があります。詳しくは以下の姉妹都市募集情報をご覧ください。

外務省ホームページ内「グローバル外交ネット」

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/local/action/sf\\_city.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/local/action/sf_city.html)